

# 医療法人社団天太会 チームメディカルクリニック (東京都港区)

## 新しい 診療所の カタチ

### IT活用によつて業務を自動化 スムーズな診療・健診を実現

東京都港区の虎ノ門にある医療法人社団天太会チームメディカルクリニックは、「オフィス街の新基準となるスマートクリニック」というコンセプトのもと、19年10月よりオープンした。最新のITを活かした受診環境や地域との連携に注力し、患者を待たせないスマートな受診環境に取り組んでいる。

撮影＝関口宏紀



1階外来診療受付。院内は白とネイビーで色を統一



2階は健診・人間ドッグのフロアとなっている



「仕事の合間に寄りやすく、来てよかったと思える診療所でありたい」と語る小橋大恵理事長



株式会社BEAMSが手がけた健診時の院内着



3.0テスラのMRIを導入し、大病院並みの高画質・高精密な検査設備を整えている



スマホアプリ「MySOS」で、患者自身で医療情報を閲覧・管理



**診療所DATA**  
**医療法人社団天太会チームメディカルクリニック**  
 診療科：整形外科、脳神経外科、人間ドッグ、健診  
 住 所：東京都港区西新橋1-5-14 内幸町1ビル1階・2階  
 電 話：03-6206-1020 URL：<https://www.team-medical.or.jp/>  
 アクセス：都営三田線内幸町駅から徒歩1分／東京メトロ・銀座線虎ノ門駅から徒歩4分／東京メトロ・千代田線霞が関駅から徒歩6分

「虎ノ門という土地柄から、主な患者層はビジネスパーソンです。仕事の合間など限られた時間でも気軽に受診していただけるように、さまざまなITシステムやアプリを用いて、業務の自動化や利便性アップを徹底しています」と語るのは、チームメディカルクリニックの小橋大恵理事長。同院では、「オフィス街」という地域特性を踏まえた、IT活用によるスムーズな医療提供に注力している。

たとえば、健診についてはWEB事前問診、外来は待合でタブレット入力による問診を採用している。入力情報は電子カルテにリアルタイムで反映されるため、患者から話を聞き、内容を改めて打ち込むといった手間と時間はなくなり、現場の負担軽減、待ち時間の短縮につながっている。

またMRIをはじめ各種検査や健診の結果は、専門アプリ「MySOS」を使って患者と共有。患者はスマートフォンで検査や診断結果を閲覧できるほか、過去の処方箋の記録などの確認も可能。これらのデータはQRコードでの読み込み方式により他の医療機関と共有もできる。同院で検査を受けた後、他の医療機関を受診するという流れもスムーズになる。

また、IT化を推進する一方で、受診環境にもこだわっている。院内は白とネイビーで統一された研究所のような空間でありながら、ここにいるとなぜか落ち着く。その秘密は内装やアメニティーなどのデザインにある。院内のデザイン全体を監修したのは日本有数のセレクトショップであるBEAMSだ。ビームス創造研究所の南雲浩二郎クリエイティブディレクターは、「小橋理事長からお話をいただいた際に、そうした相関性のあるデザインコンセプトは、地域の診療所に対しても活かせるのではないかと思いました。そして、今回のコラボが実現しました」と経緯を語る。

ヘルスケア業界はもちろん、他業界の力も束ねて生まれ変わった同院。小橋理事長は、「院名にも掲げる『チーム』という言葉のとおり、院内連携はもちろん、他の診療所、病院、企業との連携に積極的に取り組み、地域という一つのチームの中心を担う診療所を目指します」と、意気込みを見せた。